

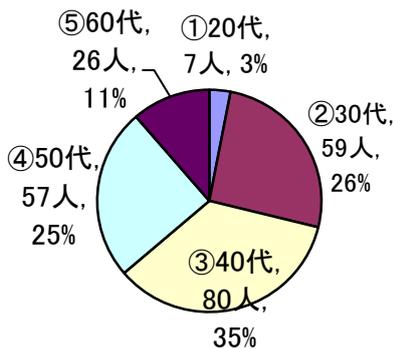
目次：1~3 教員アンケートまとめ 4 旅日記 5 単組だより（農学部から） 6 お知らせ

教員にとって岡山大学は 働きがいのある職場なのか？

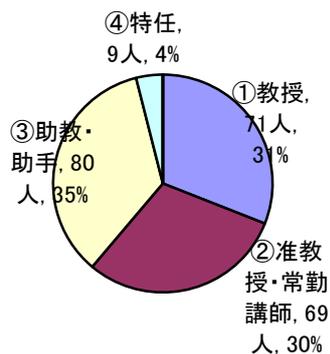


全国大学高専教職員組合（全大教）は、昨年5～12月に、全国の51国立大学・16高等専門学校・2大学共同利用機関の教員を対象にアンケートを実施しました（回答4267人）。岡山大学職員組合もこのアンケート調査に参加し、229名の教員（男性195名、女性34名）から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

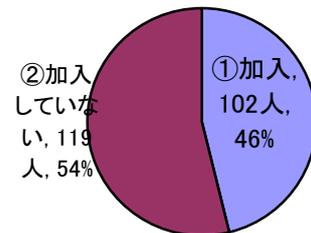
<回答者の年齢構成>



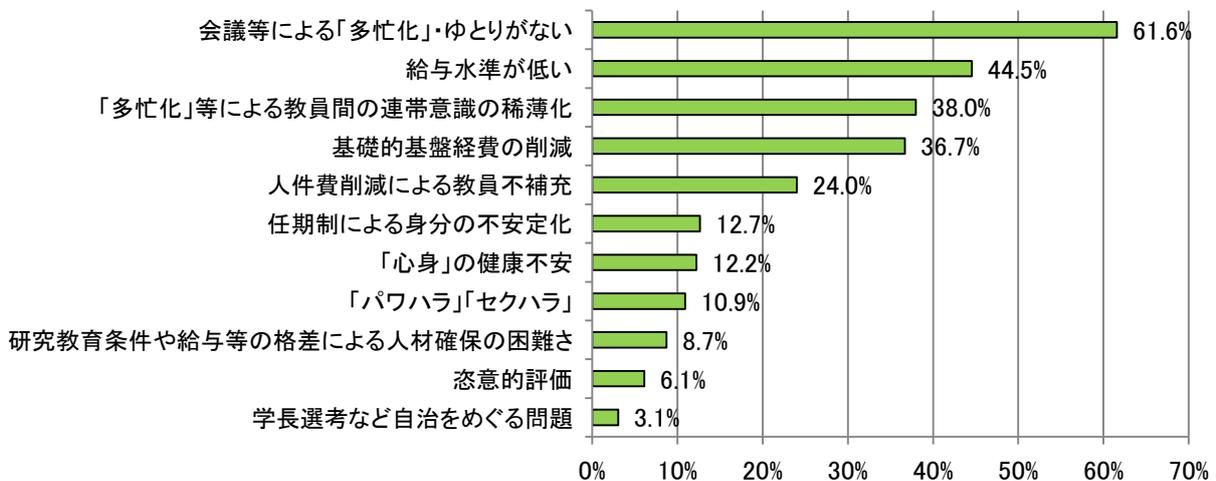
<回答者の職名>



<回答者の組合加入>

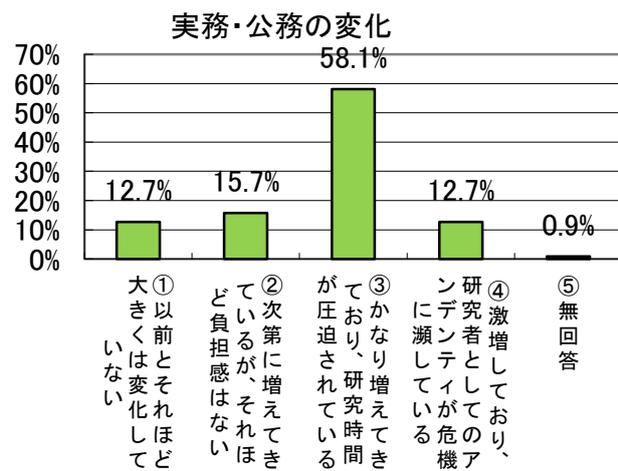
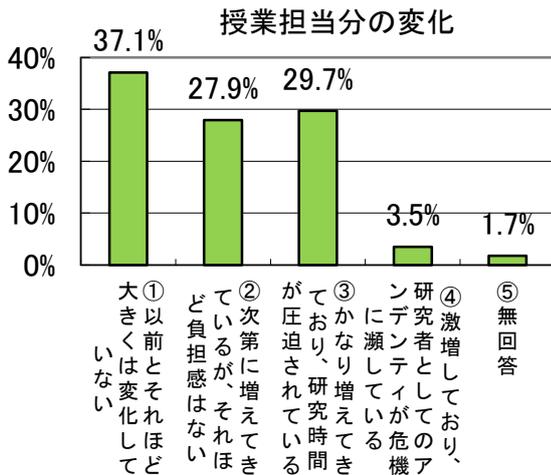


1. 職場で特に問題と考えていることは「多忙化」と「給与水準の低さ」



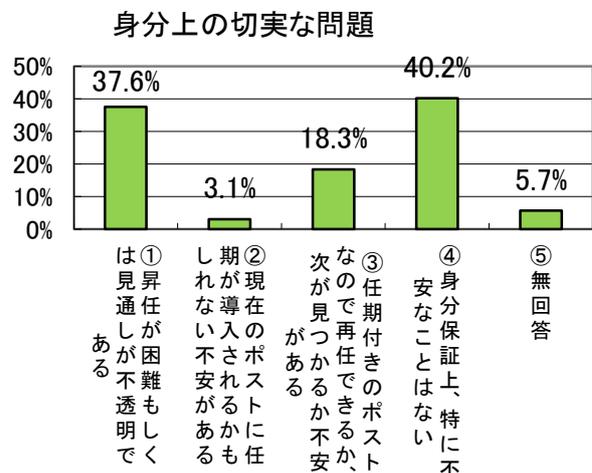
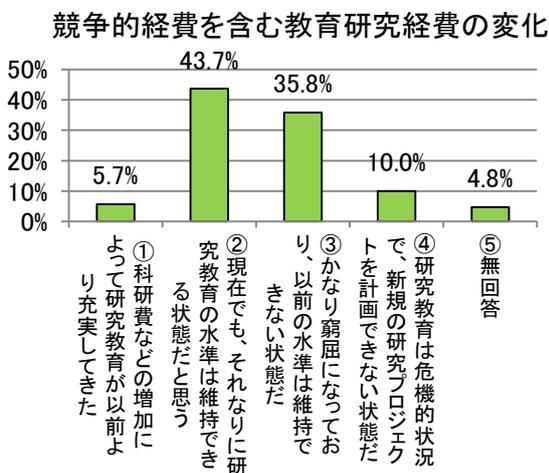
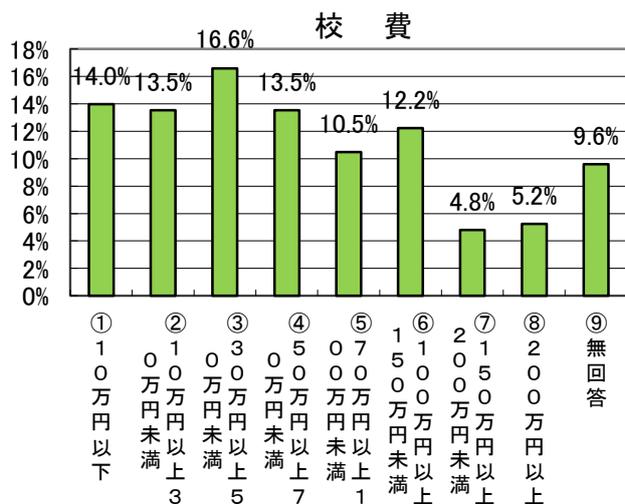
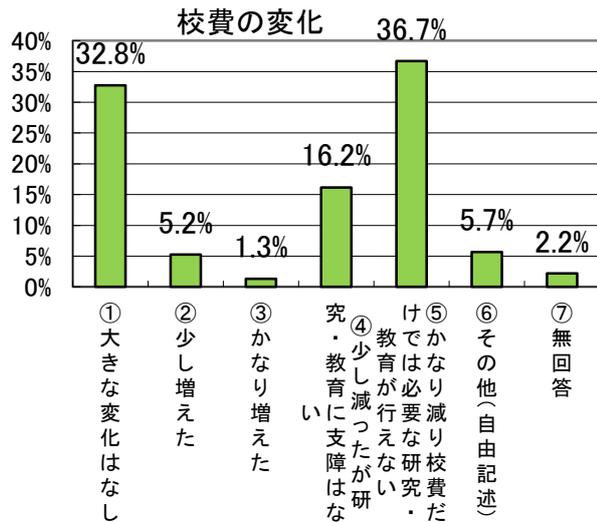
教員の多忙化が進み、「多忙感」が広がっていることに対する問題意識が強まっています。また、給与の臨時削減・教育研究経費の削減に対する不満も高まっています。

2. 研究時間が圧迫され、研究者としてのアイデンティティが危機に

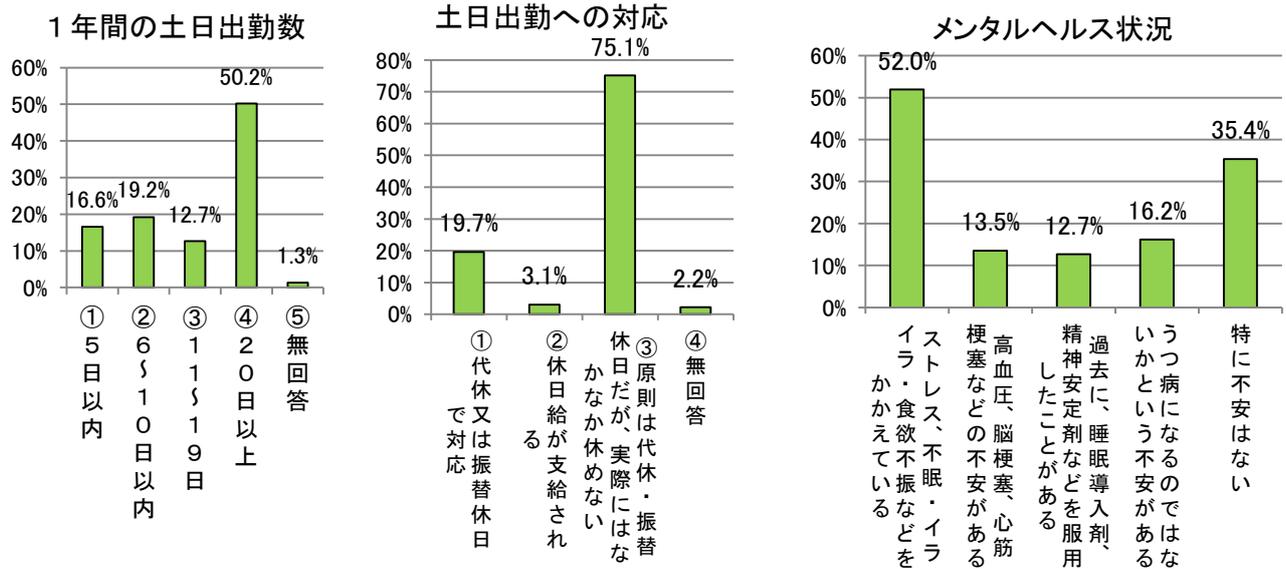


授業負担が増えてきており、研究時間が圧迫される状況が広がっています。さらに、会議書類作成や高校・企業回り等の教育研究以外の公務について8割以上の教員が負担増を感じており、そのうち7割以上の教員が「研究者としてのアイデンティティが危機」「研究時間が圧迫」と認識しています。

3. 教育研究経費の減少に伴う教育研究の困難さ



4. 土日も仕事で休めない。ストレスを抱えている



以上のように、岡山大学教員は給与を削減されても土日も仕事をし、教育活動と実務に時間をとられても研究費が削減されても、「それなりに」研究に取り組み、その中でストレスなど心身に健康不安を抱えていることが読み取れます。

このような岡山大学教員の置かれている状況の改善のため、岡山大学職員組合は団体交渉によって大学当局と交渉するとともに、全国大学高専教職員組合（全大教）を通じて国立大学法人に勤める全教員の労働条件改善の取り組みを進めています。

＜全大教の教員の労働条件改善に関する方針＞

1. 教員の賃金、退職金の減額は、教育と研究の現場としての国立大学・高専の魅力を減退させ、優秀な人材の流出をまねき、確保を困難にします。教員賃金の削減に反対し、改善に取り組みます。
2. 地域手当導入による賃金格差の拡大が、地方大学における教員の人材確保を困難にしています。その改善のために、調整額・手当等の導入実現に取り組みます。
3. 裁量労働制の下でも、また性別によらず、教育・研究と生活のバランスを保ちつつ、健康に働き続けることのできる職場の実現に取り組みます。また、心身の健康対策への取り組みを求めています。
4. 教員の任期制は必要な限定の範囲を超えて広がっています。若手研究者が、将来に見通しを持って安心して働くことができる環境が必要です。本当に任期をつけることがふさわしいポスト以外は、任期制ではなく、安心して教育・研究が出来る環境を求めています。
5. 日々の仕事に追われるばかりでなく、先端の研究をフォローし続けられるよう、教員の待遇の改善、研究専念期間（サバティカルリープ）の導入と実質的な運用を求めています。

岡山大学職員組合は、6月19日に定期大会を開催し、新しい執行部を選出します。そして、新しい執行部のもと、新しい方針を掲げて、安心して働ける職場、働きがいのある職場の実現を目指して活動します。仲間を増やしましょう。一緒に組合活動やりましょう。（執行委員長 住野好久）



ローカル線で行く！フーテン旅行記

第8回 橋の架け替えを見つめて！

山陰本線 余部鉄橋

工学部単組 大西孝

山陰本線は、京都府から山口県を結ぶ長大な路線ですが、起点の京都駅の近郊を除くと、ほとんどの区間で列車の本数が少なく、ローカル線の趣が濃い路線です。1府4県を走るため、地域によりずいぶんと車窓や車内の雰囲気も変わってきます。特に日本海に沿って走る兵庫県西部から山口県にかけては、荒々しい海岸線が続き、瀬戸内海とは違った旅情を楽しむことができます。車窓が美しい区間も枚挙に暇がありませんが、今回は兵庫県の北西部にある山陰本線随一のビュースポット、余部（あまるべ）鉄橋をご紹介します。

初代の余部鉄橋は城崎と鳥取のほぼ中間に位置し、明治45年（1912年）に難工事の末に開通し、2010年夏まで使われてきました。この鉄橋は、余部の集落の上を長さ約310m、高さ約40mで跨ぐもので、アメリカから輸入された鋼材で作られた、多くの赤い柱によって橋桁が支えられているのが特徴です。NHKのドラマ「夢千代日記」や連続テレビ小説「ふたりっ子」でも名舞台として使われ、印象に残っている方もいるかもしれません。しかしながら、強風が吹くとすぐに列車を運休しなければならないという問題があり、2010年夏、2代目の橋に架け替えられました。新しい橋は強風への対策が施されたコンクリート製で、厳密には「余部鉄橋」ではなく「余部橋梁」と呼ぶべきものです。

このようにして、初代余部鉄橋は100年近い役目を終えましたが、貴重な産業遺産であるとともに、地元にとっては重要な観光資源でもあるため、西側の約70mが残され、今年のゴールデンウィークからは「空の家」として一般公開が始まりました。かつて線路があった鉄橋上には遊歩道が整備され、高さ40mから澄み切った日本海を見下ろすことができるとともに、真横にある2代目の橋の上を列車が通過する様子も目近に眺められます。



初代余部鉄橋。赤い柱が林立し、列車が走る橋桁を支えています。架け替え工事が本格化する前の2008年3月撮影。

私事ですが、筆者はこの橋の架け替えを、学生時代からずっと見つめてきました。赤い柱が並んだ古い橋を渡るために、岡山から関西までわざわざ鳥取を経由して帰ったこともしばしばです。古い鉄橋が整備され、多くの人に親んでもらえることを嬉しく思うとともに、これからも末永く人々に愛される鉄橋であってほしいと思います。

余部鉄橋の近くには湯村温泉や城崎温泉といった名湯があり、冬には名物のカニをめがけて、京阪神から多くの観光客が訪れます。観光のついでに、余部鉄橋から雄大な日本海の風景を楽しんでみるのもいいかもしれません。



橋の北西側から見た「空の駅」。新しい白い橋に沿って、ぷつぷつと切れた初代の鉄橋が残っています。

単組だより 農学部職員組合から

アンケートおよび学部長・FSセンター長懇談会の実施について

農学部職員組合では単組の組合員の皆様を対象として12月下旬に労働環境に関わるアンケートを実施しました。

内容としては、①学部の意思形成として、トップダウンとボトムアップの意思形成、情報発信、②待遇問題として、給与削減、テニユアトラック制度の実施、労働契約法の改正、大学の統合・連携、休日出勤手当、施設・設備、③教育問題として、学部コースの大きさ、大学院の再編、④FSセンター関連として、センターの役割、グッドジョブセンターとの関わり、⑤組合運営関連、等々についてです。

アンケートの回収率は45.8%と残念ながら5割には満たなかったものの、ここ数年の中では比較的高い回収率を得ることができ、農学部の現状や問題点について、貴重なご意見をいただくことができました。

またこのアンケート結果に基づいて、3月5日に学部長およびFSセンター長と懇談会を実施致しました。学部長・FSセンター長ともに着任されて2年が経過し、また再任されることが決定しておりましたので、この2年に力を入れてきたこと、また今後2年間に力を入れて取り組みたいことについてもお話しをお聞かせいただきました。

大学を取り巻く状況が大きく変化するなか、意見交換や意識の共有をはかることは非常に重要なことではないかと考えます。お忙しい中アンケートにお答え頂いた組合員の皆様、懇談会に応じて下さいました奥田学部長、齊藤センター長、寺門室長に厚く御礼申し上げます。



組合では、みなさんのご意見や紀行文をお待ちしています。匿名もOKです。採用された方には薄謝を差し上げます。



岡山大学職員組合メーリングリスト 登録のご案内

「組合からのお知らせ」「組合だより」「全大教メールマガジン」「全大教からの情報」などを、組合員のみなさまにダイレクトにお伝えするメールサービスを始めました。

登録をご希望の方は、連合体事務所まで配信先メールアドレスをご連絡ください。

(ODUUnion@mb4.seikyuu.ne.jp)

なお、お知らせいただいたメールアドレスは、このメールサービス以外のいかなる目的にも使用いたしませんのでご安心下さい。

岡山大学だけではなく、全国の大学や組合活動の状況をリアルタイムにお知らせする組合メーリングリストにご登録を！

無料法律相談『ユニオン』をご利用ください

セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。

法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：新村容子 文学部教授 内線 7411

七月大歌舞伎 大阪松竹座を チケット代半額で！！

公演日時：7月4日(木)～28日(日)
料金：一等席一般料金16,000円のところ

組合員価格8,000円に！

申込期間：6月13日(木)午前10時～
6月23日(日)午後6時

チケットは、各自WEB申し込みです。

(<http://www.kabuki-bito.jp/>)

申し込み方法など詳しくは、各組合役員もしくは組合事務所までお問い合わせください。折り返しご連絡します。

(内 7168) ODUnion@mb4.seikyuu.ne.jp

教職員共済生協

トリプルガードがリニューアル！8/1から

団体生命共済・医療共済

- * 先進医療特約が新登場！
- * 死亡保障が3,000万円まで選択可能に！
- * 90歳まで契約更新可能に！

詳しくは、教職員共済生協 大学事業所まで

<http://www.kyousyokuin.or.jp/>

フリーダイヤル：0120-628-095

教職員の皆様一緒に歌いませんか♪♪

月にほぼ3回、通常は金曜の6時から、岡山市立北公民館に集まって歌っています。金曜の夜に声を出して歌い、一週間のストレスと疲れを吹き飛ばすのはいかがでしょうか。音楽教育の専門家で声楽家の加藤晴子先生が、優しく手取り足取り教えて下さいます。先生の教え方がまた素晴らしいです。明るく楽しい気分になります。

ほとんどみんな完全な素人、都合の付く日で良く、遅刻早退もかまいません。よし、ちょっとのぞいてみようと思った方、岡山大学職員組合(内線7168)にお電話を！



あなたも組合の仲間になりませんか？
私たちはあなたの参加を期待しています

岡山大学職員組合 加入申込書

(組合役員または、学内便にて組合事務所宛に提出してください)

岡山大学職員組合に加入します。同時に組合費の口座引き落としに同意します。

氏名： _____

性別： 男・女

所属： _____

職種： _____

連絡先(内線・Eメールなど) _____

曇り空の日曜日、県外からの友達と一緒に後楽園と鳥城を散策しました。しっとりとあでやかに咲く花菖蒲や、可憐な薄紅色の蓮の花を眺め、鳥の声を聴きながら過ごすひとときは、別世界のようなものでした。

ゆるやかに廻る水車や花菖蒲
一代

